



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月4日

上場会社名 日本曹達株式会社

上場取引所 東

コード番号 4041 URL <https://www.nippon-soda.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿賀 英司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 見邊 伸樹

TEL 03-3245-6053

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

2022年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	80,742	25.3	8,975	157.3	13,973	180.8	8,889	182.6
2022年3月期第2四半期	64,434	4.6	3,488	3.8	4,975	33.7	3,145	48.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 12,990百万円 (145.2%) 2022年3月期第2四半期 5,298百万円 (149.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	318.94	
2022年3月期第2四半期	112.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	252,190	167,972	65.6
2022年3月期	245,585	158,298	63.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 165,530百万円 2022年3月期 155,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		55.00		125.00	180.00
2023年3月期		90.00			
2023年3月期(予想)				90.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	11.4	16,100	34.9	23,700	43.5	15,500	22.2	556.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P9.「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	28,747,667 株	2022年3月期	28,811,707 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	863,301 株	2022年3月期	949,838 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	27,871,475 株	2022年3月期2Q	27,958,224 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴い停滞している経済活動の持ち直しの動きが見られたものの、世界的な海上輸送の混乱や原燃料価格の上昇、および地政学リスクの高まりなどにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、長期経営ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）および中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）を推進し、企業価値の向上に向けた諸施策に全力で取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間は、原燃料価格の大幅な上昇の影響を受けたものの、農業化学品事業や化学品事業、および商社事業などにおいて販売が増加したことや、販売価格の修正を実施したこと、および原燃料価格の上昇による在庫評価益を計上したことなどにより、売上高は807億4千2百万円（前年同期比25.3%増）、営業利益は89億7千5百万円（前年同期比157.3%増）となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が増加するとともに、為替レートが前年度よりも円安に推移したことなどにより、139億7千3百万円（前年同期比180.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、88億8千9百万円（前年同期比182.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

[化学品事業]

カセイカリおよび周辺事業の構造改革の実施により、工業薬品やエコケア製品の販売が減少したものの、原燃料価格の大幅な上昇に伴う販売価格の修正や需要の拡大により、医薬品・工業用殺菌剤や化成品、および機能材料の販売が増加しました。

この結果、当累計期間の売上高は233億5千万円（前年同期比18.7%増）、営業利益は23億9千2百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

工業薬品は、販売価格の修正により塩化リンやカセイソーダが増加したものの、構造改革の実施によりカセイカリや炭酸カリが減少したこと、また青化ソーダの輸出向けが減少したことなどにより、減収となりました。

化成品は、二次電池材料や感熱紙用顔色剤が増加したことにより、増収となりました。

機能材料は、K r F フォトリジスト材料「V P ポリマー」が伸長したことにより、増収となりました。

エコケア製品は、水処理剤「日曹ハイクロン」の輸出向けが減少したことにより、減収となりました。

医薬品・工業用殺菌剤は、医薬品添加剤「N I S S O H P C」や医薬品原体が伸長したことにより、増収となりました。

[農業化学品事業]

世界的な海上輸送の混乱や今後の販売価格の上昇を想定した前倒し需要が発生するとともに、病害の発生拡大を見越した引き取りの増加により、殺虫剤・殺ダニ剤や殺菌剤の輸出向けが伸長しました。

この結果、当累計期間の売上高は253億1千1百万円（前年同期比43.7%増）、営業利益は42億4千8百万円（前年同期比3,338.0%増）となりました。

殺菌剤は、「トップジンM」や「パンチョ」、および「ピシロック」の輸出向けが伸長したことにより、増収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、殺虫剤「モスピラン」や殺ダニ剤「ニソラン」「ダニオーテ」の輸出向けが伸長したことにより、増収となりました。

除草剤は、「ナブ」の輸出向けが増加したことにより、増収となりました。

[商社事業]

各種有機・無機薬品の増加により、当累計期間の売上高は195億7千4百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は7億8千6百万円（前年同期比34.6%増）となりました。

[運輸倉庫事業]

運送業は減少したものの、倉庫業が堅調に推移したことなどにより、当累計期間の売上高は21億7千8百万円（前年同期並み）、営業利益は3億7千7百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

[建設事業]

プラント建設工事が増加したものの、工事進行基準に伴う調整により、当累計期間の売上高は52億3千6百万円（前年同期比84.9%増）、営業利益は4億8千8百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

[その他]

当累計期間の売上高は50億9千1百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益は4億2千1百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したものの、棚卸資産の増加や、持分法による投資利益を計上したことなどによる投資有価証券の増加により、前連結会計年度末に比べ66億4百万円増加し、2,521億9千万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ30億6千9百万円減少し、842億1千8百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ96億7千4百万円増加し、1,679億7千2百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は65.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億7千1百万円減少し、176億2千7百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、82億7千3百万円の収入（前年同期は118億8千6百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益127億7千3百万円（非キャッシュ項目である持分法による投資利益27億8千3百万円を含む）に加え、売上債権の減少による収入114億9千1百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、55億9千4百万円の支出（前年同期は47億4千9百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、37億7千8百万円の支出（前年同期は36億9千万円の支出）となりました。これは主として配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回（2022年5月10日）発表予想を以下の通りに修正しております。

なお、下半期の為替レートは1ドル=130円、1ユーロ=130円を想定しております。

2023年3月期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	162,000	12,300	16,500	11,000	394 80
今回修正予想 (B)	170,000	16,100	23,700	15,500	556 01
増減額 (B-A)	8,000	3,800	7,200	4,500	—
増減率 (%)	4.9	30.9	43.6	40.9	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	152,536	11,930	16,512	12,683	454 39

<修正の理由>

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、農業化学品事業において、殺虫剤・殺ダニ剤や殺菌剤の輸出向け販売が伸長するとともに、化学品事業において、医薬品添加剤「N I S S O H P C」やK r F フォトリジスト材料「V P ポリマー」などの販売が伸長していること、持分法による投資利益が増加する見込みであること、および為替レートが当初の想定よりも円安に推移していることなどにより、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,936	17,661
受取手形、売掛金及び契約資産	48,561	38,250
電子記録債権	3,947	3,512
棚卸資産	34,861	42,594
その他	3,716	6,710
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	109,011	108,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,741	22,402
機械装置及び運搬具(純額)	21,442	20,567
工具、器具及び備品(純額)	2,020	2,262
土地	14,945	14,907
建設仮勘定	5,768	7,959
その他(純額)	1,246	1,544
有形固定資産合計	67,165	69,644
無形固定資産		
のれん	158	145
その他	4,810	4,369
無形固定資産合計	4,969	4,514
投資その他の資産		
投資有価証券	47,666	52,212
退職給付に係る資産	11,717	12,235
繰延税金資産	3,338	3,314
その他	1,718	1,548
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	64,439	69,310
固定資産合計	136,574	143,470
資産合計	245,585	252,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,093	17,008
電子記録債務	2,229	3,240
短期借入金	22,572	23,491
未払法人税等	2,248	2,319
賞与引当金	4,370	1,693
その他	6,769	5,903
流動負債合計	57,284	53,657
固定負債		
長期借入金	16,414	15,578
繰延税金負債	6,920	7,830
退職給付に係る負債	2,230	2,188
環境対策引当金	465	734
その他	3,971	4,229
固定負債合計	30,002	30,561
負債合計	87,287	84,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	25,670	25,515
利益剰余金	96,399	101,797
自己株式	△2,830	△2,407
株主資本合計	148,406	154,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,257	10,211
繰延ヘッジ損益	△14	△351
為替換算調整勘定	△5,184	229
退職給付に係る調整累計額	1,479	1,368
その他の包括利益累計額合計	7,537	11,458
非支配株主持分	2,354	2,441
純資産合計	158,298	167,972
負債純資産合計	245,585	252,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	64,434	80,742
売上原価	47,345	57,092
売上総利益	17,088	23,650
販売費及び一般管理費	13,600	14,674
営業利益	3,488	8,975
営業外収益		
受取利息	1	7
受取配当金	467	676
持分法による投資利益	860	2,783
為替差益	232	1,268
その他	357	688
営業外収益合計	1,919	5,424
営業外費用		
支払利息	145	139
その他	285	287
営業外費用合計	431	426
経常利益	4,975	13,973
特別利益		
固定資産売却益	0	41
投資有価証券売却益	27	116
その他	—	22
特別利益合計	28	179
特別損失		
減損損失	39	111
固定資産売却損	—	50
投資有価証券売却損	57	12
固定資産廃棄損	33	501
環境対策引当金繰入額	—	518
その他	9	185
特別損失合計	140	1,379
税金等調整前四半期純利益	4,863	12,773
法人税、住民税及び事業税	556	2,203
法人税等調整額	1,028	1,493
法人税等合計	1,584	3,696
四半期純利益	3,278	9,077
非支配株主に帰属する四半期純利益	133	187
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,145	8,889

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	3,278	9,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	740	△1,055
繰延ヘッジ損益	△122	△47
為替換算調整勘定	84	1,020
退職給付に係る調整額	△126	△103
持分法適用会社に対する持分相当額	1,443	4,099
その他の包括利益合計	2,019	3,913
四半期包括利益	5,298	12,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,123	12,810
非支配株主に係る四半期包括利益	175	180

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,863	12,773
減価償却費	4,385	4,533
のれん償却額	15	15
減損損失	39	111
持分法による投資損益(△は益)	△860	△2,783
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,209	△2,681
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△204	△2
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△248	△518
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△82	△118
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△235	268
受取利息及び受取配当金	△469	△684
支払利息	145	139
固定資産廃棄損	37	504
投資有価証券売却損益(△は益)	29	△104
売上債権の増減額(△は増加)	10,453	11,491
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,485	△7,447
仕入債務の増減額(△は減少)	△285	△1,860
その他	437	△3,632
小計	13,327	10,003
利息及び配当金の受取額	807	684
利息の支払額	△144	△138
法人税等の支払額	△2,103	△2,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,886	8,273
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,347	△5,688
有形固定資産の売却による収入	1	52
無形固定資産の取得による支出	△261	△95
投資有価証券の取得による支出	△49	△21
投資有価証券の売却による収入	279	667
有形固定資産の除却による支出	△84	△545
関係会社の清算による収入	541	—
その他	170	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,749	△5,594
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	380	788
長期借入れによる収入	400	63
長期借入金の返済による支出	△1,118	△946
配当金の支払額	△1,973	△3,478
自己株式の取得による支出	△1,233	△1
非支配株主への配当金の支払額	△39	△93
その他	△105	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,690	△3,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	828
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,435	△271
現金及び現金同等物の期首残高	19,253	17,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,688	17,627

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	19,672	17,608	17,494	2,186	2,832	59,794	4,639	64,434	—	64,434
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,709	29	2,171	898	7,384	18,193	1,262	19,455	△19,455	—
計	27,381	17,638	19,665	3,085	10,217	77,987	5,901	83,889	△19,455	64,434
セグメント利益	1,460	123	584	338	550	3,057	531	3,588	△100	3,488

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	23,350	25,311	19,574	2,178	5,236	75,651	5,091	80,742	—	80,742
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,207	39	5,164	821	1,967	15,200	1,315	16,516	△16,516	—
計	30,557	25,351	24,738	2,999	7,204	90,852	6,407	97,259	△16,516	80,742
セグメント利益	2,392	4,248	786	377	488	8,293	421	8,715	260	8,975

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

連結決算概要

1. 連結業績

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	2023年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
売上高	64,434	80,742	16,308	170,000	17,463
営業利益	3,488	8,975	5,487	16,100	4,169
経常利益	4,975	13,973	8,998	23,700	7,187
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,145	8,889	5,744	15,500	2,816

2. セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	2023年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
化学品事業	売上高	19,672	23,350	3,678	47,000	3,112
	営業利益	1,460	2,392	931	3,900	1,426
農業化学品事業	売上高	17,608	25,311	7,702	57,100	6,538
	営業利益	123	4,248	4,125	8,200	2,686
商社事業	売上高	17,494	19,574	2,079	39,000	3,315
	営業利益	584	786	201	1,300	128
運輸倉庫事業	売上高	2,186	2,178	△7	4,400	△61
	営業利益	338	377	39	600	△85
建設事業	売上高	2,832	5,236	2,403	12,200	3,983
	営業利益	550	488	△62	1,200	56
その他	売上高	4,639	5,091	451	10,300	575
	営業利益	531	421	△109	900	△163
合計	売上高	64,434	80,742	16,308	170,000	17,463
	営業利益	3,488	8,975	5,487	16,100	4,169

3. 主要指標

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減
為替レート(円/ドル)	109.6	132.5	22.9
為替レート(円/ユーロ)	130.7	139.4	8.7
設備投資額(百万円)	8,841	4,136	△4,704
減価償却費(百万円)	4,385	4,533	148
研究開発費(百万円)	2,531	2,783	251
1株当たり四半期純利益(円)	112.49	318.94	206.45
総資産(百万円)	227,044	252,190	25,145